

東京都教育委員会（所在地：東京都新宿区西新宿2-8-1）

事業名 学校卒業後における障害者の学びの支援実践研究事業

事業の趣旨・目的

- ・学校卒業後の障害者のインクルーシブな学びの場を創り出すことを目的に、東京都教育委員会が中心となり、NPO、企業、社会福祉法人等と連携・協働した、障害者の生涯学習のための「地域コンソーシアム」を運営し、規模の拡大を図る。
- ・障害者が参加できる学びの場の提供や障害者の自立や余暇を通じた自らの生きがいの発見も見据えた新たな教育プログラムを通じて、互いの個性を認め合い、多様性を尊重しながら支えあえる共生社会の実現を目指す。

事業実施体制・連携先

- ・事務局：東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
- ・連携先：インクルーシブな学びに関して教育プログラム等がある株式会社、（認定）NPO法人、一般（公益）社団法人、一般（公益）財団法人、社会福祉法人、任意団体等
- ・意見交換先：上記連携先の代表者等以外に、区市町村の社会教育主事及び関連団体職員、特別支援学校PTA、大学等在籍研究者、東京都政策連携団体職員等

事業内容

- 関係機関の参画による地域コンソーシアムの形成
 - ①「インクルーシブな学び東京コンソーシアム」総会の開催
 - ・年度活動報告、今後の事業計画概要の説明、参加団体同士の交流による情報共有
 - ・年度ごとにテーマを決めてワークショップ等を実施(R7年度は「学校等で実施する教育プログラムを通して得た気づき（案）」を検討)
 - ②コンソーシアム参加団体等の中での意見交換を通じ、コンソーシアム全体の方向性の検討を行う
- 障害者の生涯学習プログラムを実施する多様な実施主体（市区町村、大学、民間団体等）に対する支援
 - ・上記「1. ②」で開発したプログラムを実施するコンソーシアム参加団体に対する支援
 - ・都立特別支援学校等を活用し、スポーツや文化芸術活動等のインクルーシブな都立学校公開講座（生涯学習講座）を実施するコンソーシアム参加団体に対する支援
 - ・障害者だけでなく、様々な主体が参加できるよう講座を実施するコンソーシアム参加団体等への支援
- 地域における関係団体、支援者、障害者本人等が参加する共生社会コンファレンスの実施
本年度のインクルーシブな学びに関するプログラムを実施した団体等を招いての意見交換（案）をシンポジウム形式で実施
- 障害者の学びを支援する人材の育成に資する研修の実施
コンソーシアム参加団体関係者及び障害者の生涯学習を実施した実績を持つ区市町村社会教育主事等との連携のもと、大学生等をはじめとする若者、地域住民等を対象とした研修を実施

事業終了後の目指す方向性

- ・コンソーシアムは、生涯学習課が運営する地域教育推進ネットワーク東京都協議会と効果的に連携し、運営方法を検討したうえで、都の単独事業へと移管するための準備を行う。
- ・都立特別支援学校で実施するインクルーシブな都立学校公開講座を継続的に実施できるようにするため、都の単独事業への移管の準備を行う。
- ・特別支援学校卒業後を見据えた教育プログラムや卒業後の障害者の学びの場づくり等を、コンソーシアムを活用のもと、都単独事業として実施し、充実を図る。

その他

共生社会コンファレンスはYouTubeで視聴可能



コンソーシアムを活用した事業（本委託事業、東京都単独の事業）について網羅的に記載

とうきょうの地域教育 No.154

